

# はまかせ キッズスクエア浜風のルール (児童用)

キッズスクエアはまかせ浜風で楽しく遊ぶためのルールです。持ち物や遊び方など浜風小学校のルールと同じですが、キッズスクエアに参加する前によく読み参加しましょう。※おうちの人と一緒に読んでください。



◎キッズスクエアのルールは「みんながいやなきもちにならず、たのしくあそぶ」みんなにはおとなとじぶんもはいます。

いやがることをしない、いわない。



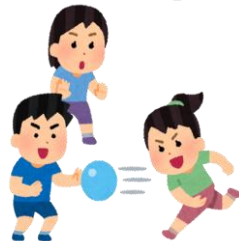
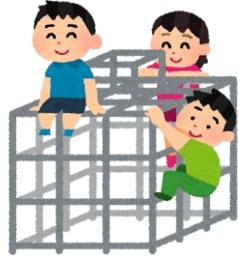
きけんなことをしない。



スタッフのいうことをきく



あぶないから〇〇あそびはきんしではなく「このあそびはあぶないか?いやがったり、こまったりするひとはいないか?」をかんがえあそんでください。ともだちがほかのひとにめいわくをかけているばあい、こえをかけあい、たすけあい、じぶんたちでかんがえたのしいキッズスクエアをつくりましょう。スタッフはきんしではないことでも「めいわく・あぶない」とおもったときは、みなさんのためにこえをかけます。あそびによって、ちゅういがかわることもあります。スタッフのいうことは、かならずきいてください。キッズスクエアでほうかごにともだちとなかよく、げんきいっぱい、たのしくあそんでください。



① キッズスクエアへの参加の仕方 参加カードのいれるケース (フォルダー) は、あかいろです。★は1年生のみ

★1年生が学校からキッズスクエアに参加する時は、参加カードと一緒に月日組名前を書いた先生提出用参加カード (ピンク) を授業が終わった時に先生に渡してから、キッズスクエアに参加してください。(先生提出用参加カード (紙) は先生に渡したままです。キッズスクエアであたらしい紙をフォルダーにいれるのでなりません)

- キッズスクエアに参加する時は、必ずお家の人に参加する日を記入し、印鑑を押したピンク色の参加カードをもって、キッズスクエア受付に来てください。(授業が終わったあとすぐにキッズスクエアに参加する時は、参加カードを学校に持ってきてください。★1年生は先生提出用参加カード・参加カードが必要)
- 受付では、参加カードをスタッフに渡し、スタッフが参加者名簿に書き、ビブスを着て、参加します。帰る時には受付でビブスを返し、スタッフが名簿に帰る時間を書き、参加カードをもらい、帰ります。
- キッズスクエアはみんなと一緒に帰ることが難しいため、お家の人にお迎えに来てもらったり、安全に注意し家に帰りましょう。

※うらもみてください。

※キッズスクエアでは、参加カードを忘れたり、お家の人の日付や印鑑が押していない時は、参加できません。注意しましょう。

☆参加カードをなくした、キッズスクエアに忘れた、友達が間違えて持って帰った時は、お家の人に再発行申請書（印鑑がいります）を書いてもらい持ってくるると参加ができ新しい参加カードを渡します。

## ② キッズスクエアの受付と遊び場所・使えるトイレ

○受付場所は、体育館2階キッズスクエアの部屋。 活動場所は受付場所と校庭のみ。 ※トイレは体育館2階のトイレを使ってください。

※キッズスクエアでは決められた遊び場所以外への立ち入りは禁止です。校庭と活動場所（室内）間の移動やトイレ以外に教室や廊下、職員室など授業の

ある時に行くことができる場所も通ることはできません。近くの教室で授業をしています。廊下は走らない、喋らないを守ってください。



## ③ 遊具・ランドセルの置き方・片付け

○キッズスクエアに参加し、校庭で遊ぶ時は、固定遊具以外はキッズスクエアの遊具で遊みましょう。

○外の遊具は受付の貸出し表に名前を書いてから使い、遊具を出し使った人が必ず片づける、片づけていない遊具は、みんなで片付けましょう。

○ランドセルは、決められた場所に並べて置き、遊び場所を広くしましょう。（宿題をする時に自分の近くにランドセルを置くとせまくなります）

○遊具の整理整頓、また机やイスの出し入れなどもみんなで協力し、楽しいキッズスクエアにしましょう。

○遊具はみんなが長く使えるよう大切に使いましょう。遊具がつぶれた場合、新しい遊具を買えない場合もあります。



※ランドセルはきれいに  
ならべましょう。



## ④ 持ち物・忘れ物

○キッズスクエアでは、学校で禁止されているもの（携帯電話・スマホ・お金・おもちゃ・カードゲーム・食べ物・ジュースなど）を持ってくることはできません。

○忘れ物をした場合は、キッズスクエア終了後、学校の忘れ物入れに入れます。取りに行ってください。キッズスクエアから忘れ物の連絡はありません。



## ⑤ ケガや困ったことがあった場合、スタッフに話をする

キッズスクエアでは、みんなが安全に遊ぶために見守ってくださる学校近くに住む3名のスタッフがいます。

ケガや困ったことは、担任・保健室の先生ではなく、スタッフに話してください。

スタッフには、ありがとうの気持ちを伝え、来るとき帰るときにあいさつをして、気持ちよく、生活しましょう。

スタッフのかたとはい、これからもずっとあいさつやこえをかけあえるようになってほしいとおもっています。



こまったことは、おしえてね。



いつもありがとう



さようなら、あしたもくるね!

